

第40回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所	令和5年8月7日（月） 県庁4階大会議室		
委員 (委員数：5) (出席数：5)	委員長	中出孝典	(富山大学名誉教授)
	委員	内田慎哉	(富山県立大学工学部准教授)
	委員	小股清香	(弁護士)
	委員	佐藤綾子	(富山国際大学現代社会学部教授)
	委員	下坂久美子	(税理士)
次 第	1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 令和4年度下半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 令和4年度下半期の一位不動入札及び落札率100%入札について 令和4年度の一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試行結果について ④ 令和4年度下半期の低入札価格調査制度対象工事の状況、最低制限価格制度対象工事の状況及び指名停止の運用状況等について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会		
審議対象期間	令和4年度下半期（同時期に請負契約を締結した工事）		
抽出事案	10件（審議対象工事総件数：886件）		
一般競争入札	3億円以上	1件	(事案1) 主要地方道高岡環状線道路改築橋梁上部工（2工区）
	1億円以上	1件	(事案2) 県営水利施設整備事業 横水地区 横水頭首工改修
	2千万円以上	3件	(事案3) 都市計画道路牛島蛭川線道路改築舗装第1工区 (事案4) 一般国道156号道路橋りょう改築小原橋再塗装その1 (事案5) 室牧発電所 水車発電機細密点検
指名競争入札	4件	(事案6) 魚津港海岸港湾海岸保全ブロック製作工 (事案7) 主要地方道上市北馬場線道路橋りょう改築折戸1号スノーシェルター補修 (事案8) 一般県道富山庄川小矢部自転車道線県単独交通安全施設整備（2種）防護柵 (事案9) ため池整備 黒河新地区 鬼沢池取水施設製作据付	
随意契約	1件	(事案10) 伏木富山港港湾総合交付金埠頭保安施設監視システム改修	
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会としての意見	令和4年度下半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。		

別 紙

意見・質問	回 答
<p>○事案 1 の工事について、入札参加資格に県内の施工実績を設定しているのは何故か。</p>	<p>県内の地理的事情を把握していることに重点を置いて要件を設定したものの。</p>
<p>○事案 3 の工事について、1 者辞退しているが何故か。</p>	<p>本件については、入札が成立したため、辞退理由は把握していない。「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき数多くの工事が発注されており、労働力の確保や利益率を勘案され辞退したものと考えられる。</p>
<p>○事案 4 の工事について、工事対象を橋の半分にして何故か。</p>	<p>工事箇所は積雪の多い地域であり、工期を短縮し、降雪期までに工事を完成させるため、工事を2分割して発注し、それぞれ別の業者が受注したものの。</p>
<p>○事案 5 の工事について、契約額が約5,700万円であるが、費用対効果についてはどのようになっているか。</p>	<p>企業局の経営に支障がないように売電契約を締結し、十分に経済性を考慮しながら安定的に経営できるようにしている。</p>
<p>○事案 7 の工事について、設計額が2,000万円未満であり、土木一式工事のB又はC等級の者を指名するところ、A又はB等級の者を指名したのは何故か。</p>	<p>本工事は橋構造に類似するスノーシェルターの補修工事であり、高い技術力が必要な特殊な工事と考え、A又はB等級の業者の中から類似工事の施工実績を有する者を指名したものの。</p>
<p>○事案10の工事について、随意契約としているが、システム改修の設計金額算出に用いている見積額は妥当なのか。</p>	<p>仕様や見積りの妥当性について、予め情報システム調達審査委員会の審査を経て発注している。</p>